
登場人物紹介

黄黒真直

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

登場人物紹介

【Nコード】

N7200V

【作者名】

黄黒真直

【あらすじ】

この『摩訶不思議探偵局』シリーズは、私が中学2年生の頃から書き、自身のHPで公開し続けているお話です。なので、外部サイトで公開済みのものを、加筆修正しての投稿になります。……で、シリーズが長いので、ここでは登場人物の紹介だけを行います。本編は、シリーズ一覧からどうぞ。

メインキャラ紹介

この『摩訶不思議探偵局』略して『摩探』シリーズは、私が中学2年の頃から書き、自身のHPで公開している小説です。

基本的に、中学3年生の4人組が、行く先々でいろんな事件に巻き込まれ、

それを4人が解決していく……と言うお話です。

始めたきっかけは、天樹征丸／原作、さとうふみや／作画の漫画『金田一少年の事件簿』です。

（とはいえ、決して二次創作というわけではなく、登場人物もストーリーもすべてオリジナルです）

過去の作品をここに晒すのはあまりに恥ずかしいのですが、読者にはあらかじめ、ある程度の予備知識を持っていて欲しい……。

と言うことで、登場人物のうち、メインキャラを以下に紹介いたします。

読まなくても作品を楽しむ上で支障はないと思いますが、読んでおいた方がより楽しめるかと思えます。

・実相 真解（みあい・まさと）
主人公。いつも冷静だが、子どもっぽいところも多々。やや幼い顔立ちに、黒いショートカット。服装に無頓着だが、素材が良いのでカッコよく見える。推理力に秀でた少年。

・実相 真実（みあい・まさみ）

真解の双子の妹。そして重度のブラコン。好奇心旺盛で、事件に積極的に首を突っ込む。栗色に染めたショートカットに、いつも違うヘアピンをつけている。記憶力抜群の理系少女。

・相上 謎事（あいうえ・めいじ）

探偵団唯一の肉体派。頭の方は……。でも直感は鋭く、それが事件解決に一役買うことも多い。以下に紹介のメイのことが好きだが、どうも空回りしている様子。観察力に優れた少年。

・事河 謎（ことがわ・メイ）

読書家の無口な少女。でも話を振られると、意外と喋る。謎事のことをどう思っているかは不明。長い黒髪と眼鏡が、清楚な文学少女の印象を与える。雑学豊富な知識人。

……賢明な読者の方はお気づきだと思いますが、この4人は上から順に、

「推理」「記憶」「観察」「知識」

を担当しております。

この4つの能力は、私が「探偵に必要な能力って何だろう？」と考えて導いたものです。

こういう「1人に1つの能力」という設定は、いかにも中二病と言う感じで、個人的には萌え萌えです。

4人の設定を考えた当時は、「萌え」も「オタク」も「ライトノベル」も知らなかったのですが、今こうして見返してみると、王道と言っても良いほどラノベの設定でビックリします。

私は昔から、こういう設定が好きだったようです。

なお、メイちゃんの名前は、小説本文中では「メイ」の表記で出てきます。

でないと、「謎^{メイ}」と「謎^{ナツ}」が混乱するからです。

ちなみに、『摩探』はパズル小説であるにも関わらず、「真実^{しんじつ}」という単語が出てきたことはありません。

何故なら、「真実^{まことみ}」と「真実^{しんじつ}」が混乱するからです。

『摩探』の登場人物はこの他にもたくさんいますが、この4人以外は、「サブキャラ紹介」をご覧ください。

サブキャラ紹介

この『摩訶不思議探偵局』略して『摩探』は、私が中学2年生の頃から書き続け、自身のHPで公開しているものです。

ここでは、『摩探』に登場するメインキャラ以外のサブキャラを紹介いたします。

「警察」

・兜 剣（かぶと・つるぎ）

警視庁の警部。殺人事件だろうが窃盗事件だろうが、無関係に登場する。彫りの深い渋面で、武術も得意。禁煙を目指す愛煙家。4人の娘がいるが、全員兜に似ておらず、美人。

・猫山 検事（ねこやま・けんじ）

警視庁の警部補。いつも兜と行動を共にしている。当初は「憲次」だが「賢治」だが、普通の名前だったが、いつの間にかに変換が定着してしまった不遇な人。字が丁寧で、几帳面。

・小鳥遊 市医（たかなし・いちい）

警視庁の鑑識医。猫山の同期で、仲がいい。初期設定では「市井」という苗字だったが、色々こねくり回すうちにこんな名前になった。当初は出番が多かったが、最近は名前しか出てこない。

「家族」

・実相 美登理（みあい・みどり）

真解と真実の母親。放任主義で、子ども達が殺人事件に巻き込まれても素知らぬ顔。おまけに天然で、真実のブラコンについても「仲の良い兄妹に育ってよかった」くらいにしか思っていない。

・事河 賢太郎（ことがわ・けんたろう）

メイの父親。過去の作品で明かされているが、メイとは血が繋がっていない（というか、メイが事河家の養女）。お笑い好き。ちなみに本編には、回想シーンにしか登場したことがない。

・タマ（たま）

事河家のペット。メスのハスキー犬。謎事によく懐いている。その嗅覚で手がかりを見つけ出したり、遺留品の臭いから犯人を特定したり……などの活躍は、これまでのところ一切無い。

「その他」

・江戸川 乱歩（えどがわ・らんぽ）

シングルマザーのフリージャーナリスト。美人だが、マフィアのような格好をするため、見た目が怖い。真解たちに事件を解決させ、それを記事にすることがある。

・怪盗マスク（かいとう・ますく）

女怪盗。元々は、イギリスで活躍していたマジシャン。転身の理由は不明。自分の価値観でターゲットを決めるため、世間的には無価値な物を盗むこともある。

・怪盗アシスト（かいとう・あしすと）

マスクの弟。ともに怪盗業を営む。自称イケメン。メイを見て「この子は将来、美人になる！」と直感し、「将来のメイ」に一目惚れしたらしい。無論、メイはドン引きしている。

『摩探』のキャラは他にもたくさんいますが、
その他のキャラは、本編に登場次第、こちらにまとめていきます。

サブキャラ紹介（後書き）

更新履歴

2011/08/21	「家族」実相美登理、事河賢太郎、タマ追加
2011/11/14	「その他」江戸川乱歩、怪盗マスク、怪盗アシスト追加

ルール紹介

『摩訶不思議探偵局』略して『摩探』は、私が中学2年の頃から書き始め、自身のHPで公開しているものです。

『摩探』には、書き始めた当初から意識している、3つのルールがあります。

ここでは、そのルールを紹介します。

『摩探』は、以下の3つのルールを遵守して書いています。

- 1つ。「問題編」と「解答編」を明確に分けること。
- 2つ。すべての手がかりを、「問題編」で提示すること。
- 3つ。真解がナゾを解くこと。

たまに、意図的だったり力量不足だったりで破ることはありますが、常に意識はしています。

3つ目のルールはともかく、上の2つは当然、読者の皆様にとっても、重要なルールとなります。

『摩探』は、問題編をよく読めば、必ず真相に辿り着けます。

『摩探』を読むときは、是非、真相を推理しながら読んでみてください。

10

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7200v/>

登場人物紹介

2011年11月16日12時37分発行